PRESS RELEASE
〈報道関係各位〉

YURINDO

2026 年 11 月 13 日

株式会社有隣堂

店内に「学研スクエア」を新設

11 月 20 日(金)「有隣堂 トレッサ横浜店」リニューアルオープン

～親子の学びと、本・文具・雑貨との出会いをつなぐ店舗へ～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員：松信 健太郎）は、「有隣堂 トレッサ横浜店」をリニューアルし、2026 年 11 月 20 日(金)にリニューアルオープンします。
今回のリニューアルの大きな特徴は、店舗内に新たに「学研スクエア」を導入することです。あわせて、児童書の棚と文具売場がリニューアル前の約 2 倍に拡大し、雑貨売場を新設いたします。
子どもが学び、そこで興味を持ったテーマの本を探す。学校生活に必要な文具を親子で選ぶ。新しい本や商品との出会いから、さらに興味が広がっていく。そんな「学ぶ」「読む」「選ぶ」「体験する」がつながる店舗を目指します。
また、リニューアルに合わせ、11 月 29 日(日)には朝日小学生新聞と学研と連動した親子向けイベントを開催します。新聞や漢字に親しむ企画に加え、植物の観察、制作ワークショップや出張学研教室を通じて、子どもたちの好奇心を関連書籍や学習教室での学びに触れる機会を提供します。



■リニューアルの背景

同店舗は、書籍や文具・雑貨などを取り扱い、地域のお客様にご利用いただいてきました。トレッサ横浜は、日常の買い物や休日のお出かけなど、親子で利用する機会の多い商業施設です。
今回のリニューアルでは、こうした施設の特性を踏まえ、児童書、文具・雑貨、学びを重点テーマに、ファミリー層がより利用しやすい売場へと再構成します。
新たに「学研スクエア」を導入するとともに、児童書や文具・雑貨の売場を拡充し、子どもの学びと、本や文具との出会いがつながる店舗を目指します。親子で本や文具を選びながら、子どもが新しい興味や関心を広げられる売場づくりを進めます。

■書店の中に「学研スクエア」を新設

店舗内に約 8 坪の「学研スクエア」を新たに設けます。書店の中に学習教室を設けることで、教室で学んだ内容から興味を広げ、そのまま児童書売場で関連する本を探したり、学習や学校生活で使う文具を選んだりすることができます。
「学ぶ」「興味を持つ」「本を読む」「自分で調べる・試してみる」という流れを、一つの店舗の中で自然につなげることを目指します。
今後は、学研スクエアと児童書売場を連動させたテーマ展開や、おすすめ本の紹介、文具売場との連携企画なども検討しています。

【学研スクエア概要】

- 教室名：学研スクエア トレッサ横浜教室
- 開室日：2026 年 11 月 25 日(水)
- 対象学年：幼児～中学生
- 運営形態：「学研教室」の「算数（数学）・国語コース」、「新聞活用探究コース」、幼児向け「めばえ教室」を中心に、複数のコースを展開します。



■児童書の棚を約 2 倍に拡充

児童書の棚は、リニューアル前と比較して約 2 倍に拡充します。絵本、読み物、図鑑、学習につながる書籍など、子どもの年齢や興味・関心に応じて選びやすい品揃えを強化します。

単に本の冊数を増やすだけでなく、親子で本を選びながら過ごせるスペースを設けるほか、「何を読むか」だけでなく、「何に興味を持つか」が見つかる売場を目指します。

【現在検討中の企画】

- 親子で本を選べるスペースの設置
- 「LaQ」を活用した展示・参加型企画
- 学研スクエアと連動したテーマ棚
- 子ども向けイベント・体験企画

■文具売場を約 2 倍に拡大し、雑貨売場を新設

文具売場を約 2 倍に拡大し、雑貨売場を新設いたします。テーマは、「親子で選ぶ、学びを支える文具売場」です。

学校生活で必要な学用品や定番文具を一か所で選びやすくするとともに、子ども自身が「使ってみたい」と感じる文具・雑貨も充実させます。保護者にとっての「揃えやすさ」と、子どもにとっての「選ぶ楽しさ」の両立を目指します。

【主な強化カテゴリー】

- 鉛筆、消しゴム、ノートなどの学用品
- 筆記具、ペンケースなどの関連商品
- 高価格帯の筆記具
- 子ども向け文具・雑貨
- 防災・防犯関連商品

■書籍・雑誌・コミックを含め、店舗全体を再構成

児童書や文具・雑貨だけでなく、書籍、雑誌、コミックなどを含めた店舗全体のゾーニングも見直します。

目的の商品を探しやすくするとともに、店内を歩く中で思いがけない本や商品と出会えるよう、カテゴリーごとの配置を再構成します。あわせて店舗設備の改修も行い、より快適に過ごせる売場環境を整えます。

■店舗前面も「思わず立ち寄る場所」へ

レジ周辺を含めた店舗前面の構成も見直します。店舗の外を歩いているお客様にも、「何か面白そう」
「ちょっと見てみたい」と感じていただけるよう、展示や体験型コンテンツを展開する予定です。
親子で楽しめる企画を取り入れることで、目的を持って来店するお客様だけでなく、トレッサ横浜で買い物をしている途中のお客様が店舗に立ち寄るきっかけもつくります。

■ リニューアル関連企画　朝日小学生新聞と連動した親子向けイベントを開催

11 月 29 日(日)、新聞に親しむ企画と学研による体験プログラムを組み合わせた親子向けイベントを開催します。午前は新聞や漢字を楽しみ、午後は観察や制作、学年に応じた学習に挑戦。そこで芽生えた興味を、児童書売場の関連書籍や学研スクエアでの学びへと広げます。

【主なイベント内容】

① 朝日小学生新聞と連動した体験・展示（午前）

朝日小学生新聞を使った紙面や漢字に親しむ企画、「ニュースで漢字ドリル」などを活用した体験を予定しています。新聞の試読や記事に関連する書籍の展示を通じて、ニュースで興味を持ったテーマを本でさらに調べるきっかけをつくります。

②探究ワークショップ「コスモハーバリウム」（午後）

たんぽぽの綿毛や花をデジタル顕微鏡で観察し、拡大した姿をモニターで見た後、ドライフラワーを使ったハーバリウムを制作します。完成した作品は持ち帰ることができます。
対象：年少～小学生
所要時間：約 30 分
定員：各回 6 組
開催時間：13:00／13:45／14:30／15:15／16:00（予定）
参加費：1,000 円
参加方法：事前予約および当日整理券

③ 出張学研教室「算数・国語」「新聞活用探究コース」ミニ体験（午後）

年少～小学 2 年生を対象に、学研教室の算数・国語の教材に取り組むミニ体験を実施します。小学 3～6 年生向けには、新聞記事を選んで読み、その理由や自分の考えを書く「新聞活用探究コース」のミニ体験を用意。いずれも約 10～15 分で、学ぶ楽しさに気軽に触れられる内容です。
開催時間：13:00～17:00
参加費：無料
参加方法：随時受付

④ 学研スクエアでの教材展示・体験・相談／関連書籍の紹介

店内の学研スクエアでは、幼児向け、算数・国語、英語、新聞活用探究コースなどの教材を展示し、教室体験や学習相談、無料体験授業の予約受付を予定しています。また、児童書売場にはイベントのテーマに関連する本を紹介するコラボ書棚を設け、体験から読書へと関心を広げます。

開催日：2026 年 11 月 29 日(日)
時間：10:15～17:00（午前の企画 10:15～12:00／午後の企画 13:00～17:00）
会場：有隣堂 トレッサ横浜店 店内イベントスペースおよび学研スクエア
対象：幼児・小学生とその保護者を中心とした来店者
参加費：一部有料（「コスモハーバリウム」は 1,000 円）

参加方法：プログラムにより異なります。予約方法などは決定次第ご案内します。
※イベント内容・開催時間等は変更となる場合があります。

■店舗概要

店舗名：有隣堂 トレッサ横浜店
リニューアルオープン日：2026 年 11 月 20 日(金)
所在地：トレッサ横浜 北棟 2F（神奈川県横浜市港北区師岡町 700）
営業時間：10:00～20:00
売場面積：約 263 坪
取扱商品：書籍、雑誌、コミック、児童書、文具・雑貨ほか
主なリニューアル内容：学研スクエアの導入、児童書の棚の拡充、文具・雑貨売場の拡大、学用品の品揃え強化、店舗全体のゾーニング変更、店舗設備の改修、店舗前面スペースの再構成
公式 WEB：https://www.yurindo.co.jp/store/tressa/
X：@yurindo_tressyk

■株式会社有隣堂について

創業 116 年の神奈川、東京、千葉、兵庫、大阪に 45 店舗（2026 年 11 月 13 日時点）を展開する書店。複合型店舗では、カフェや居酒屋、アパレルショップなどの運営も行っています。また、楽器・音楽教室、図書館・地区センターの運営受託、ビジネスソリューションサービスおよび OA 機器の販売、出版事業など、多様な事業展開を通して地域社会に貢献しています。
HP：https://www.yurindo.co.jp/